

平成25年12月24日発表

担当課：市民活動推進課

(熊谷市) 記者クラブ取材情報

事業の名称等 「ニャオざね」・「ハローキティ」 コラボグッズ発売について

1. 実施日時等 平成 25年11月23日(土) から 売り切れ次第終了
2. 会場・主催地 _____
3. 主催者・関係者 _____
 - (1) 団体名等 _____
 - (2) 代表者名 _____ TEL _____
4. 事業内容 熊谷市マスコットキャラクター「ニャオざね」と「ハローキティ」のコラボグッズ(ご当地キティ)を発売。コラボグッズは、フェイスタオルを2種類合計500枚、ジャカードタオルを2種類合計1000枚、クリアファイルを3000枚作製し11月23日、24日のゆるキャラ(R)さみっと in 羽生にて先行販売をした。現在市役所市民活動推進課にて販売中である。
5. 目的・理由 「ニャオざね」が市民活動イメージキャラクターから本市のマスコットキャラクターになった事を機に「ニャオざね」グッズを販売することで、市民活動はもとより、より多くの人に熊谷に関心と親しみを持ってもらうとともに、熊谷市のPRを行ってきたい。
6. 経緯・経過 「ニャオざね」はH20年3月に市民活動イメージキャラクターとして誕生して以来、子供達を中心に多くの市民に愛されてきた。今後は商業振興、観光振興も含め幅広い活動を行い、本市をPRするため今年の7月より、熊谷市のマスコットキャラクターとなった。これまでストラップ、シャープペン、ぬいぐるみ等の「ニャオざね」グッズを作製・販売してきた。
7. 影響・効果 知名度の高い「ハローキティ」を「ニャオざね」グッズに用いて販売することにより、「ニャオざね」及び熊谷市のPRの向上効果が期待される。
8. この事業の実施による特記事項・PRポイント
「ニャオざね」と「ハローキティ」は、『ねこ繋がり』のコラボグッズになっている。
タオルには「ニャオざね」と「ハローキティ」の刺繍が施されていて、フェイスタオルの「ハローキティ」は、祭り半てんを着て、うちわを持ち、「ニャオざね」と同じ目になっている。
クリアファイルの表面はうちわ祭りをテーマにし、裏面は熊谷市の名所・名物を「ニャオざね」と「ハローキティ」が紹介しているイラストとなっている。
 - (1) 県内の状況
ア. 県内で初めて イ. 県内で _____ 番目
 - (2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色 _____
・他市と同じ

※ 資料の有無 (有 ・ 無)

担当者 田島、正田、森田

連絡先 TEL 048-524-1111 (内線 475)

ニャオざね×ハローキティ コラボグッズ発売中だにゃ

おっきいたオル
(フェイスタオル)

900円

全2種



クリアファイル

300円



オモテ



ウラ

ちっちゃいたオル
(ジヤカードタオル)

500円

全2種

